※令和４年度以降入学生用

学校番号	1203

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	第２学年	All Aboard! Communication English Ⅱ （東京書籍） All Aboard! Communication English Ⅱ WORK BOOK（東京書籍） COMET 英単語（数研出版） COMET 英単語学習ノート② （数研出版） COMET 文法定着ドリル （数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅡの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。英語コミュニケーションⅠで学んだ知識をもとにさらに学習を重ね、必要な情報を読み取ったり聞き取ったりすることができるようになることと、考えや気持ちを伝えたり書いたりすることができるようになることを目標とします。

2　学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと

※令和４年度以降入学生用

学習到達目標	・日常的・社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	・日常的・社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。	・日常的・社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。	・日常的・社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	・日常的・社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 A Colorful Island	聞くこと	a:関係代名詞 what の理解をもとに，SNS にアップされた海外旅行の報告や，子供のころなりたかったものについての対話の内容を聞き取る技能を身につけている。 b:SNS にアップされた海外旅行の報告や，海外で行ってみたい場所についてのスピーチや対話の概要を捉えている。 c:SNS にアップされた海外旅行の報告や，海外で行ってみたい場所についてのスピーチや対話の概要を捉えようとしている。	リスニング テスト
		読むこと	a:関係代名詞 what を用いた文の形・意味を理解している。 b:SNS にアップされた海外旅行の報告の概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a:海外の観光地について学んだり，海外で行ってみたい場所について，自分の考えやそこでやりたいことを整理・理解している。 b:海外の観光地について学んだり，海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことなどを伝え合っている。 c:海外の観光地について学んだり，海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことなどを伝え合おうとしている。	プレゼン テーション
		書くこと	a:海外の観光地について学んだり，海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことを整理・理解している。 b:海外の観光地について学んだり，海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことを書いている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 2 With the Beatles	聞くこと	a:比較表現〈more〉〈the most〉の理解をもとに，世代を超えて人気のある音楽バンドや，T シャツについての対話の内容を聞き取る技能を身につけている。 b:世代を超えて人気のある音楽バンドや，好きな人物について話されるスピーチや対話の概要を捉えている。 c:世代を超えて人気のある音楽バンドや，好きな人物について話されるスピーチや対話の概要を捉えようとしている。	リスニング テスト

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a:比較表現〈more〉〈the most〉を用いた文の形・意味を理解している。 b:世代を超えて人気のある音楽バンドについて書かれた対話の概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり，好きな人物について自分で調べた事柄を整理・理解している。 b:世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり，好きな人物について自分で調べた事柄を用いて，理由などを伝え合っている。 c:世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり，好きな人物について自分で調べた事柄を用いて，理由などを伝え合おうとしている。	スピーキング テスト （対話形式）
		書くこと	a:世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり，好きな人物について自分で調べた事柄を用いて，理由などを書く技能を身につけている。 b:世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり，好きな人物について自分で調べた事柄を用いて，理由などを書いている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学 期	Lesson 3 Wild Men	聞くこと	a: it を用いた文〈It is … (for —) to ～〉〈It is … that ～〉の理解をもとに，ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチや，ある行動に対する意見や感想を述べる対話の内容を聞き取る技能を身につけている。 b:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチや，身近な行事や祭りについて話されるスピーチや対話の概要を捉えている。 c:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチや，身近な行事や祭りについて話されるスピーチや対話の概要を捉えようとしている。	リスニング テスト
		読むこと	a: it を用いた文〈It is … (for —) to ～〉〈It is … that ～〉の理解をもとに，ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチの内容を読み取る技能を身につけている。 b:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチの概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり，身近な行事について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを伝え合う技能を身につけている。 b:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり，身近な行事について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを伝え合っている。 c:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり，身近な行事について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを伝え合おうとしている。	スピーキング テスト （対話形式）
		書くこと	a:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり，身近な行事について自分で調べた事柄を用いて，身近な行事や祭りについて紹介する文を書く技能を身につけている。 b:ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり，身近な行事について自分で調べた事柄を用いて，身近な行事や祭りについて紹介する文を書いている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 4 Little Hero	聞くこと	a:間接疑問文の理解をもとに，ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にした物語や，相手に間接的に自分の疑問を伝える対話の内容を聞き取る技能を身につけている。 b:ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にした物語や，好きな物語について話されるスピーチや対話の概要を捉えている。 c:ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にした物語や，好きな物語について話されるスピーチや対話の概要を捉えようとしている。	リスニング テスト
		読むこと	a:間接疑問文の理解をもとに，ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にした物語の内容を読み取る技能を身につけている。 b:ハチドリを紹介する記事とハチドリを主人公にした物語の概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a:ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んで物語の結末を想像したり，好きな物語について自分で調べた事柄を用いて，考えや理由などを伝え合う技能を身につけている。 b:ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んで物語の結末を想像したり，好きな物語について自分で調べた事柄を用いて，考えや理由などを伝え合っている。 c:ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んで物語の結末を想像したり，好きな物語について自分で調べた事柄を用いて，考えや理由などを	プレゼン テーション

※令和 4 年度以降入学生用

			伝え合おうとしている。	
		書くこと	a:ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり，好きな物語について自分で調べた事柄を用いて，好きな物語を紹介する文を書く技能を身につけている。 b:ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり，好きな物語について自分で調べた事柄を用いて，好きな物語を紹介する文を書いている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	聞くこと	a:to 不定詞を含む表現の理解をもとに，歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドや，友達にしてもらいたいことについての対話の内容を聞き取る技能を身につけている。 b:歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドや，日本の伝統文化について話されるスピーチや対話の概要を捉えている。 c:歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドや，日本の伝統文化について話されるスピーチや対話の概要を捉えようとしている。	リスニング テスト
		読むこと	a:to 不定詞を含む表現の理解をもとに，歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章の内容を読み取る技能を身につけている。 b:歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章の概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a:歌舞伎と隈取について学んだり，日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを伝え合う技能を身につけている。 b:歌舞伎と隈取について学んだり，日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを伝え合っている。 c:歌舞伎と隈取について学んだり，日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを伝え合おうとしている。	スピーキング テスト （対話形式）
		書くこと	a:歌舞伎と隈取について学んだり，日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて，日本の伝統文化を紹介する文を書く技能を身につけている。 b:歌舞伎と隈取について学んだり，日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて，日本の伝統文化を紹介する文を書いている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度